



延喜式内社

夜疑神社

主祭神 布留多摩命 他十六柱

岸和田市中井町

延喜式内社。『和泉国神名帳』に「従五位上八木社」とある。境内には早魃でも涸れないとされる「雨淵」があり、津田雲溪の筆による「雨乞図絵馬」は、市文化財に指定されている。

元来、「中井」の産土神社であったが、明治四十一年（一九〇八）～四十二年（一九〇九）に八木村各大字、北掃守村、忠岡村の一部の大字にあった産土神を合祀して以来、八木全域の産土神社となった。当神社で最も重要な祭儀である収穫感謝の「例大祭（十月五日）」の時期に合わせて、神賑行事として十一ヶ町の地車が「宮入り」し、御幣を賜る。



平成十五年十月五日

10/5 例祭式



平成十四年十月四日

10/4 湯立神事

「例祭」とは、各神社において一年のうちで最も重要な祭祀であり、祭神、あるいは神社に縁りのある日をもって執り行なう。 写真提供・夜疑神社

「宵宮」の行事として、中井の宮座十六人衆による「湯立神事」が執り行なわれ、境内と祭祀に関する人々が清められる。 写真提供・夜疑神社